

【別紙様式 3】

再評価実施事業調書

番号	3	事業名	社会資本整備総合 交付金事業（海岸事業）		路線又は箇所名等		北九十九里海岸～ 一宮海岸		
事業所管課		河川整備課		事業主体			千葉県		
事業化 年度	平成 23年度	用地着手 年度	—		工事着手 年度	平成 24年度	再評価の 理由	再評価	
費用便益比 B/C	4.9 (5.1)	総費用 (現在価値)	144.8億円 (78.3億円)	総便益 (現在価値)	704.2億円 (398.4億円)	基準年	平成 27年度	供用開始 年度	平成 31年度

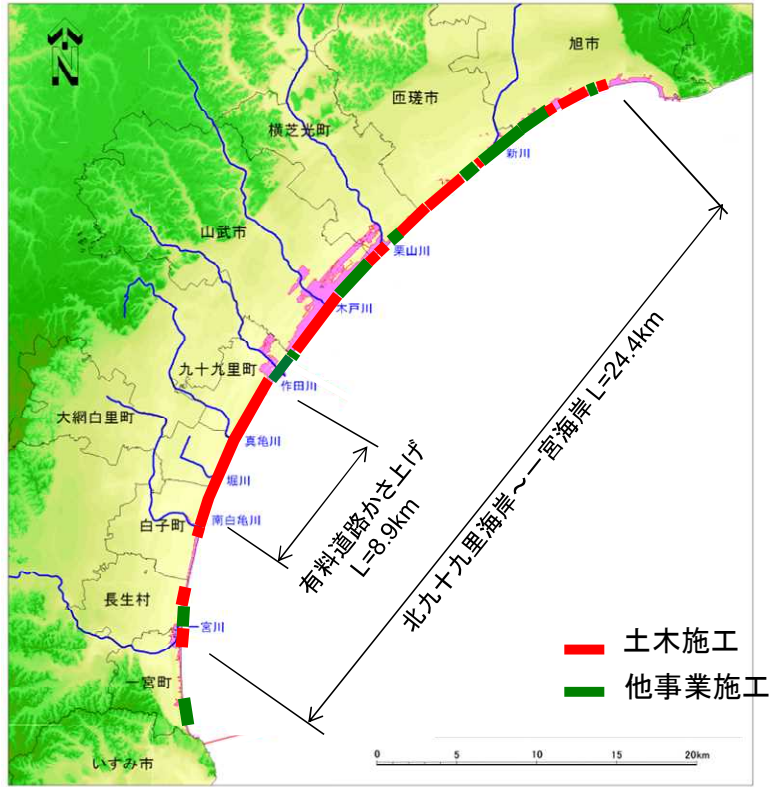
※上段：全体事業 下段（ ）：残事業

<p>【事業概要】 (目的) 東北地方太平洋沖地震に伴う津波により甚大な被害を受けた九十九里沿岸の海岸において、堤防のかさ上げ等を実施し、再度災害防止を図る。</p> <p>(主な実施内容) 全体延長 24.4km 築堤 15.5km 有料道路かさ上げ 8.9km 開口部対策 1式</p>														
<p>【事業の進捗状況】 (H27年度末見込み)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>全体計画(億円)</th> <th>投資事業費(億円)</th> <th>残事業費(億円)</th> <th>進捗率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全体</td> <td>135.0</td> <td>59.7</td> <td>75.3</td> <td>44.2</td> </tr> </tbody> </table>						全体計画(億円)	投資事業費(億円)	残事業費(億円)	進捗率(%)	全体	135.0	59.7	75.3	44.2
	全体計画(億円)	投資事業費(億円)	残事業費(億円)	進捗率(%)										
全体	135.0	59.7	75.3	44.2										
<p>【社会経済情勢等】</p> <p>① 状況 東北地方太平洋沖地震による津波被害の大きかった旭市等では、震災からの早期復興を図る必要がある。 また、九十九里地域は、海岸部の砂丘背後の低平地（九十九里平野）に宅地、事業所、農地等、人命・資産が集中しており地域住民からの津波対策の要望も強い。</p> <p>② 主な水害状況 ・平成23年3月11日（東北地方太平洋沖地震） 浸水面積 2,235ha 浸水家屋数 837戸</p> <p>③ 投資効果 ・浸水面積 1,956ha [1,397ha] ・浸水戸数 4,704戸 [2,635戸] (裸書：全体事業、[]：残事業)</p> <p>④ その他 ・「千葉東沿岸海岸保全基本計画」の変更 H25.11.29 ・「九十九里浜津波対策促進期成同盟会」の発足 H26.2.14</p>														
<p>【対応方針(案)】 北九十九里～一宮海岸津波対策事業は、全体事業・残事業ともB/Cが1を超えており、事業の投資効果が見込まれる。また、東北地方太平洋沖地震では、甚大な被害を受けており、背後に低平地が広がる九十九里海岸の津波対策に対する要望が大きく、事業の早期完成が望まれることから、事業を「継続」し、計画的な事業の推進を図る。</p>														

事業概要図

番号	3	事業名	社会資本整備総合 交付金事業(海岸事業)	路線又は 箇所名等	北九十九里海岸～ 一宮海岸
----	---	-----	-------------------------	--------------	------------------

計画平面図

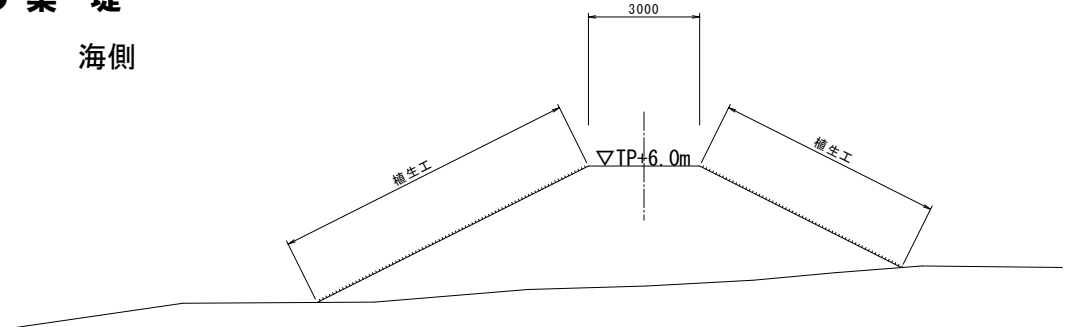


標準横断面図

● 築堤

海側

陸側



● 有料道路嵩上げ

海側

陸側

